

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

No	事業名	事業期間	事業目的・内容	総事業費	交付金充当	事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証
1	会議関係用機器備品購入	R3.7~R4.3	感染経路対策を講じるため、ワイヤレスアンプやマイクなどの会議関係用機器を追加整備。	1,004,300	1,004,300	①備品購入費1,004,300円 ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、有線マイク、マイクスタンド、コンパクトスピーカー、スピーカースタンド、プロジェクター、モニター等 ②会議関係用機器の整備を実施し、飛沫感染等による感染拡大防止を図ることができた。 公共施設内クラスター発生件数:0件
2	本庁舎等感染症対策事業	R3.5~R4.3	飛沫感染等による感染拡大防止を図るため、パーティションや消毒液等、対策物品を整備。	12,967,914	12,967,914	①消耗品費43,244円(消毒用品等)、委託料1,179,970円(冷暖房フィルター設置)、備品購入費11,744,700円(パーティション、避難所用発電機・ジェットヒーター、簡易テント・横幕・重石等) ②各種備品等を整備し、飛沫感染等による感染拡大防止を図ることができた。 公共施設内クラスター発生件数:0件
3	若桜鉄道運行支援給付金事業	R3.9~R4.2	コロナ禍による外出自粛要請により事業経営に深刻な影響が出ている若桜鉄道に対し、安定した事業継続を後押しすることを目的に運営費を支援。	3,000,000	3,000,000	①補助金3,000,000円 ②コロナ禍で減少した旅客収入に対する支援を行うことにより、今後の事業継続に向けた後押しとなった。 R3決算当期損益額:△3,470千円(R2:△2,493千円)
4	若桜鉄道観光列車誘客応援事業	R3.8~R4.3	誘客事業として、若桜鉄道観光列車ツアーを実施する鉄道事業者へ補助金を交付。	601,801	601,801	①補助金601,801円 (55,000円×18件+50,600円×2件+110,000円×1件)×若桜町持株比率50.1% ②新型コロナウイルス感染症により観光需要が低迷し、集客減少により収益の減少が懸念される中、観光列車貸切プランの基本料金の一部を助成することにより、誘客促進及び今後の事業継続に向けた後押しとなった。 ツアー実施件数:21件

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

5	若桜鉄道コロナ対策事業	R3.9~R3.11	使用車両の消毒や利用者の感染拡大防止対策に対する補助金を交付。	50,100	50,100	①委託料50,100円 感染対策物品購入上限100,000円×若桜町持株比率50.1% ②車両の消や感染拡大防止啓発等、鉄道施設内での感染対策を実施できたことから、感染防止を図ることができた。 代替輸送時の利用者:代替輸送なし
6	わかさこども園感染症対策事業	R3.7~R4.3	感染拡大防止を図るため、手洗い場自動水栓やAI顔認証検温器を購入整備。	1,211,860	1,211,860	①消耗品費244,080円(石鹸、玩具類等感染対策消耗品等)、備品購入費967,780円(手洗場自動水栓、AI顔認証検温器) ②感染症対策物品を整備することで、園内の感染拡大防止対策に寄与した。 園内でのクラスター発生件数:0件
7	新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査費用助成事業	R3.4~R4.3	感染拡大防止のためPCR検査費用の一部を助成。	67,500	67,500	①助成金67,500円 ②PCR検査費用の一部助成により、検査の普及促進を図り未然に感染拡大防止を図ることができた。また、コロナ禍における経済的負担の軽減も図ることができた。 助成実績:9名
8	食べて応援!若桜のご馳走キャンペーン	R3.7~R3.11	町内飲食店で利用できる割引テイクアウト事業を実施し、新型コロナウイルス感染症拡大により影響が出ている町内飲食店を支援。	3,146,173	3,146,173	①補助金3,146,173円 助成事業2,483,700円(300円×8,279枚)、印刷製本事業423,132円、手数料54,895円(新聞折込、振込手数料)、報償費184,446円(キャンペーン景品、参加店舗支援金等) ②新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、町内飲食店で利用できるテイクアウト事業を促進することで、町内飲食店の事業継続等、支援の一助を図った。
9	若桜氷ノ山GoGoバーベキュー	R3.7~R3.9	事業経営に影響が出ている氷ノ山宿泊施設の支援策として、バーベキュー助成を実施。	1,628,533	1,628,533	①補助金1,628,533円 助成事業1,609,400円、手数料6,490円(振込手数料)、雑費12,643円(消耗品) ②新型コロナウイルスの感染拡大により、深刻な影響を受けている氷ノ山宿泊施設が実施するバーベキューに助成金を支給し、氷ノ山への集客を図ることができた。 支援実績:4店舗 参加者1,692人

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

10	使って応援！若桜まるごとキャンペーン	R3.9～R4.3	地域経済の循環・消費喚起を図るため、町内で利用できる商品券を配布。	30,957,574	30,957,574	①交付金29,336,500円(商品券精算額500円×58,673枚)、印刷製本費953,920円(ポスター、チラシ、商品券印刷)、通信運搬費618,642円(商品券等郵送料)、消耗品費48,512円(トナー他) ②コロナ禍で消費活動が低迷する中、町内の80近い店舗が参加し、町民の消費喚起と経済循環により町内の経済の活性化を図ることができた。
11	若桜学園感染症対策事業	R3.6～R4.3	学園内の感染拡大防止のため、手洗い場自動水栓・殺菌ブッククリーン等を整備。	5,105,760	5,105,760	①消耗品費314,490円(消毒液等消耗品)、修繕料165,000円(保健室自動水栓)、備品購入費4,626,270円(手洗い場自動水栓・殺菌ブッククリーン) ②感染症対策物品を整備することで、学園内の感染拡大防止対策に寄与した。 学園内でのクラスター発生件数:0件
12	生涯学習情報館感染症対策事業	R3.7～R4.2	学園内の感染拡大防止のため、受付用仕切版や殺菌ブッククリーン等を整備。	964,000	964,000	①備品購入費964,000円 受付用仕切板、殺菌ブッククリーン ②感染症対策物品を整備することで、館内の感染拡大防止対策に寄与した。 館内でのクラスター発生件数:0件
13	若桜の中小企業等応援金	R3.10～R4.2	事業経営に深刻な影響が出ている町内事業者へ支援金を給付し、事業継続を支援。	1,458,366	730,366	①交付金1,450,000円、通信運搬費8,366円(郵送代) ②新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続に影響が出ている米生産農家へ支援金を給付し、経営継続の支援を図った。 支援実績交付金:(個人)50千円×15件、(法人)100千円×7件
14	水稻次期作支援事業	R4.2～R4.3	コロナ禍にあって米価の下落により生産意欲の減退や経営に影響を受けている米生産農家が持続的に経営できるよう支援金を支給。	6,902,400	6,902,400	①補助金6,902,400円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により事業経営に深刻な影響が出ている町内事業者へ支援金を給付し、事業継続の支援を図った。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

15	若桜鉄道コロナ対策実証運行補助事業	R3.9~R4.3	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら運行を行う実証運行に対し、実証運行経費を補助。	172,000	172,000	①補助金172,000円 1,576,335円×1/4×43.67% ②新型コロナウイルス感染症により集客、収益の減少が懸念される中、感染対策を徹底しながら観光車両を活用した新たな取組み(公開録音列車、アルツハイマーへの理解・啓発列車)を実施し、知名度向上と誘客に寄与した。 R3決算当期損益額:△3,470千円(R2:△2,493千円)
16	若桜鉄道燃油価格高騰対策支援事業	R4.2~R4.3	長期化しているコロナ禍にあつて燃油価格の高騰の影響を受けながらも、町民の生活や経済活動を支える重要な社会インフラとして運行を継続している公共交通事業者に対し、燃料費上昇分に相当する額を支援。	1,000,000	1,000,000	①補助金1,000,000円 (R3費用11,995,290円-R1費用8,489,304円)×若桜町持株比率50.1%=1,756,498円 ※上限100万円 ②新型コロナウイルス感染症の影響により事業経営に深刻な影響が出ている鉄道事業者に対し、燃油価格高騰による燃料費上昇分相当額を補助することにより、今後の事業継続に向けた後押しとなった。 R3決算当期損益額:△3,470千円(R2:△2,493千円)
17	若桜町地域経済変動対策利子補給金	R3.4~R4.3	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業を支援するため、基金を積み立てて利子補給を継続的に行う。	686,900	592,950	①補助金187,901円、積立金499,000円 ②鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金の延長により申請者が増加したことに伴い、基金を積み増しし、利子補給を継続的に行うことで、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業の支援を図ることができた。 ・融資枠4千万円以下×利息0.7%、2件追加 ・融資枠4千万円以上×利息0.7%、1件追加
18	成人式事業	R3.12~R4.1	成人式を開催するにあたり、感染拡大防止を図るため参加者に対し事前検査を実施。	268,950	268,950	①手数料268,950円 PCR検査16,170円×15人、検査キット1,650円×16件 ②PCR検査を事前に実施することにより、新型コロナウイルス感染症対策を図りながら成人式を開催することができた。
19	学校保健特別対策事業費補助金	R3.6~R4.3	学園内の感染拡大防止のため、消毒用消耗品等購入。	737,517	369,517	①消耗品費627,517円、備品購入費110,000円 コンプリートマスク、ハンドジェル、使い捨てマスク、消毒液、消毒用手袋、体温計等 ②感染症対策物品を整備することで、学園内の感染拡大防止対策に寄与した。 学園内でのクラスター発生件数:0件

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

(単位:円)

20	疾病予防対策事業費等補助金	R3.6~R4.3	感染症予防事業に係る各種システムを改修。	4,767,400	3,042,400	①委託料4,767,400円 予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備業務、健診結果等様式のシステム標準化業務、健診情報連携システム改修業務 ②新型コロナウイルス感染症予防事業に係る各種システム改修等と実施し、マイナンバー連携、PHRIに係る体制整備の迅速な対応につながった。
合 計				76,699,048	73,784,098	